

一般質問『その後』を追跡!!

議会報では、定例議会毎に一般質問の要旨を掲載しているが、その後どのように町政に反映されたのか、質問の一部を追跡した。
(平成15年3月～12月)

今後の農業の方向づけは
(9月定例会)

米政策改革大綱における鷹栖町の農業ビジョンの考え方は。



15年中に方向づける

新しい鷹栖の米作りを中心とした農業ビジョンを年内に作成する。



J A 地域毎に策定

J A たいせつ地域及び J A あさひかわ北野地区の意向により、それぞれの地域の特色を生かし地域農業者の創意により進める為、両地域水田農業推進協議会で農業ビジョンを策定。
(16年4月策定)

今回、このような追跡レポートを作成しました。町民の方からの多数のご意見・ご感想をお待ちしています。
連絡先：鷹栖町議会事務局
TEL 0166-87-2111(内301)

学童保育所を鷹栖地区にも
(9・12月定例会)

北野地区の児童クラブ「カンタラモッチ」に鷹栖地区の子供たちが多数通っています。鷹栖地区にも必要では。



16年度中に方向性を出す

子育てのしやすい鷹栖町を目指して、鷹栖地区にも児童クラブを開設できるよう検討したい。



10月2日に開設

旧母子センター跡を改修し、放課後児童クラブ「ナンタラモッチ」として開設。



市町村合併の行方は
(9月定例会)

市町村合併の議論は避けて通れない問題であり、平成17年3月迄の合併特例法の期限もありますが、今後に向けた取り組みは。



町民説明会の開催

全町民に対する合併検討資料の配布と地域懇談会等での意見聴取により、議会と議論をして方向づける。



自立を目指す

町民の意向並びに合併調査特別委員会の中間報告を受け、町としては合併特例法期限内での合併は行わず、当面自立を目指す。
(12月定例会)

シンフォニータウンの販売促進策は
(9月定例会)

宅地の販売と同時に住宅の建設が促進される方策を。



快適性を積極的にPR

道路幅員の拡幅等の外、大型融雪槽の設置、個人融雪施設の設置補助の上乗せを実施。



順調な販売状況

住宅フェア等も開催。快適な生活環境が好評で1・2工区の販売状況は151区画(75.9%)
住宅着工戸数 70戸
(9月末現在)



町民プールの再開は
(12月定例会)

水遊びができるような、浅いプールにして、親子で楽しめる施設にしてはどうか。



関係者と協議

関係団体、子育てグループ等と打合わせをしながら、今後の計画についてまとめる。



検討中

施設整備に係る財源確保も含め協議中。

行財政改革の取り組みは
(9・12月定例会)

国の構造改革による地方交付税の削減など、地方行政を取り巻く環境は大変厳しい状況が想定されます。今後の取り組みは。



行財政改革推進委員会を設置

地方分権や財政状況に対応した、住民参加による協働型社会を実現するため、推進委員会を設置する。



行財政改革大綱にて対応

行財政改革推進委員会よりの最終答申を受け、行財政改革大綱を策定。平成16年度予算執行より段階的に取り組み実施している。